

## 「産科医療及び分娩に関する調査」の設問追加について

### 1 産科医療及び分娩に関する調査について

県では、地域の産科医療及び分娩に関する状況を把握するため、前年度分娩取扱のあった施設に対し、「産科医療及び分娩に関する調査」を毎年度実施しています。

### 2 設問追加の経緯

令和7年度第1回周産期医療協議会において、青木委員（横浜市立大学附属市民総合医療センター総合周産期母子医療センター産科部長）から産科危機的出血による搬送症例が近年急増しており、搬送患者の多くが計画無痛分娩を実施していた件について報告がありました。

報告後の周産期医療協議会における議論を踏まえ、県内全域における産科危機的出血と無痛分娩との関係について調査をすべく、「産科医療及び分娩に関する調査」に当該項目に係る設問を追加するものです。

### 3 設問追加内容

現在も「産科医療及び分娩に関する調査」には質問11に無痛分娩に関する設問（実施件数や費用）が存在します。今年度は当該設問にオンデマンド無痛分娩及び計画無痛分娩の件数を回答する設問を追加します。

また、産科危機的出血と無痛分娩の関連性を調査するため、質問12を追加し、経膈分娩後の産科危機的出血症例の詳細について回答していただく予定です。

⇒以下で示した設問（案）について御意見があれば頂きたい。

**【設問案】 該当箇所抜粋 今年度追加箇所は赤字で記載しております**

質問 11 貴医療機関の無痛分娩の実施状況等について伺います。貴医療機関では無痛分娩を実施していますか。

ア. はい イ. いいえ

(アを選択した場合のみ以下の設問に回答してください)

**(11-①) 貴医療機関の無痛分娩の実施形態として、該当するものを選択してください。**

**ア. オンデマンド無痛分娩**

**イ. 計画無痛分娩**

**ウ. オンデマンド無痛分娩と計画無痛分娩の両方を実施している**

(11-②) 無痛分娩を実施する場合に、どなたが麻酔をかけていますか

ア. 麻酔科医

イ. 産婦人科医

ウ. 麻酔科医と産婦人科医の両方

(11-③) 無痛分娩を実施していることを、ホームページなどで公表していますか。

ア. はい イ. いいえ

(11-④) 無痛分娩はどのような方に実施していますか。(複数回答可)

ア. 原則希望者に実施している

イ. 原則希望者に実施しているが人数の上限や条件(経産婦のみ等)を設けている

ウ. 医学的適応がある者のみ実施している

エ. その他 記入欄< >

(11-⑤) 令和7年1月1日から令和7年12月31日までの無痛分娩の実施件数を記載してください。(質問2(3)①内で記載した年間分娩件数のうち、無痛分娩を実施した件数を記載してください。)

□件

**(11-⑥) 11-⑤で回答した無痛分娩の実施件数のうち、計画無痛分娩の実施件数を記載してください。**

**初産□件 経産□件**

(11-⑦) 貴医療機関における無痛分娩を実施した場合の標準的な分娩費用の総額(通常の分娩費用に加え無痛分娩に係る費用をすべて含む金額)をご記入ください。

□千円

**質問 12 貴施設において令和7年1月1日から令和8年12月31日までに、経膈分娩後の産科危機的出血症例\*はありましたか。**

**(\*この場合、大量輸血、経カテーテル動脈塞栓術、子宮摘出術を行った症例を指します)**

**ア. あった**

**イ. なかった**

(アを選択した場合、以下の設問に回答してください)

(12-①) 上記回答した経膈分娩後の産科危機的出血症例について、以下該当件数を記載してください。

オンデマンド無痛・初産 件      オンデマンド無痛・経産 件

計画無痛・初産 件      計画無痛・経産 件

無痛なし・初産 件      無痛なし・経産 件

(12-②) 上記回答した経膈分娩後の産科危機的出血症例について、自施設で対応した件数と、高次施設へ搬送した件数を記載してください。

自施設で対応した件数 件

高次施設へ搬送した件数 件